



杉並区

私立幼稚園としては都内初！



30.3.15
杉並区広報課

井草幼稚園が国登録有形文化財に登録されました

15日、昭和8年に建設された井草幼稚園園舎（善福寺1-17-1）が国登録有形文化財（建造物）に登録されたことを受け、園児や保護者、職員ら約140人が見守る中、登録証とプレートの授与が行われました。

善福寺1丁目にある井草幼稚園は、関東大震災による震災孤児の保護教育施設の立ち上げに関わるなど、児童教育に熱心であった鈴木 積善（しゃくぜん）が多方面からの寄付を得て、昭和8年に創立し、敷地拡張や増築を重ねながら現在に至っています。園舎は和風を基調とした外観で、講堂を中心にL字型の平面を持つのが特徴で、地域の歴史を今に伝える建造物として、平成29年10月27日付で国の有形文化財（建造物）として登録されました。園舎が文化財となっている幼稚園は珍しく、都内ではお茶の水女子大学附属幼稚園と井草幼稚園の2件のみで、私立幼稚園としては都内初となりました。



15日、有形文化財の登録証とプレートの授与が園ホールで行われ、園児や保護者、職員ら約140人が参加しました。

創立者の鈴木氏の孫にあたる、副園長 鈴木 啓順（ひろまさ）さんは「卒業生の皆さんから、歴史ある園舎を大事にしてほしいという声があったので、耐震改修などをしながら、これまで続けてきました。文化財となったことで、お祝いの声が届くなど、かつての卒業生とも改めてつながることができました。」と話していました。



明日で84回目の卒園式を迎える井草幼稚園。これまでに卒園した6,569人もの園児の懐かしの場所でもある伝統の園舎は、これからも子供たちの成長を見守っていきます。

【問い合わせ先】

教育委員会事務局生涯学習推進課：03-3312-2111（内線1661）

総務部広報課：03-3312-2111（代表）